

《報告事項》

(1) 令和3年度 診療状況について

【説明資料1】

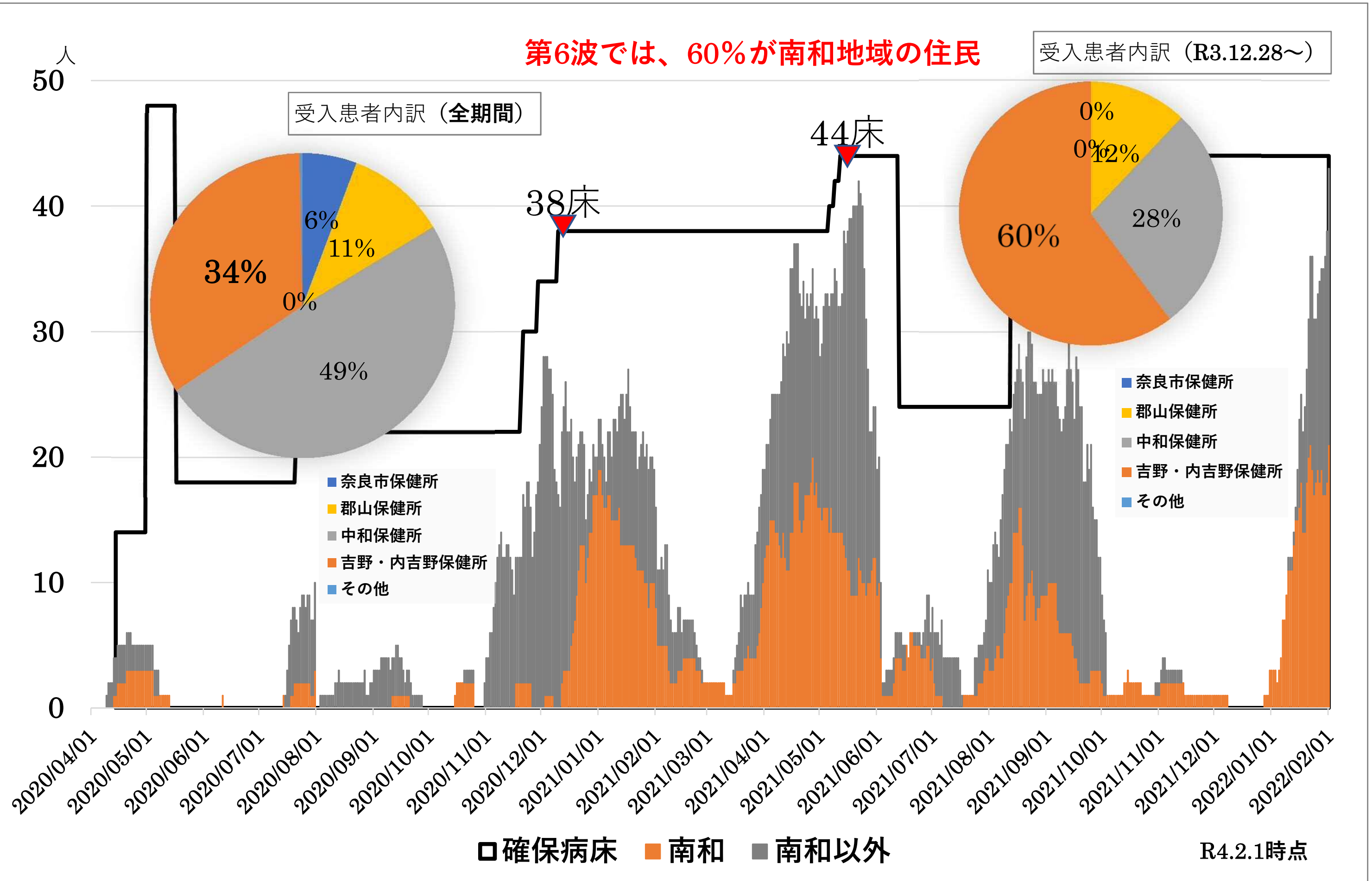
(2) 令和3年度 決算見込について

【説明資料2】

(3) 南和広域医療企業団中期計画について

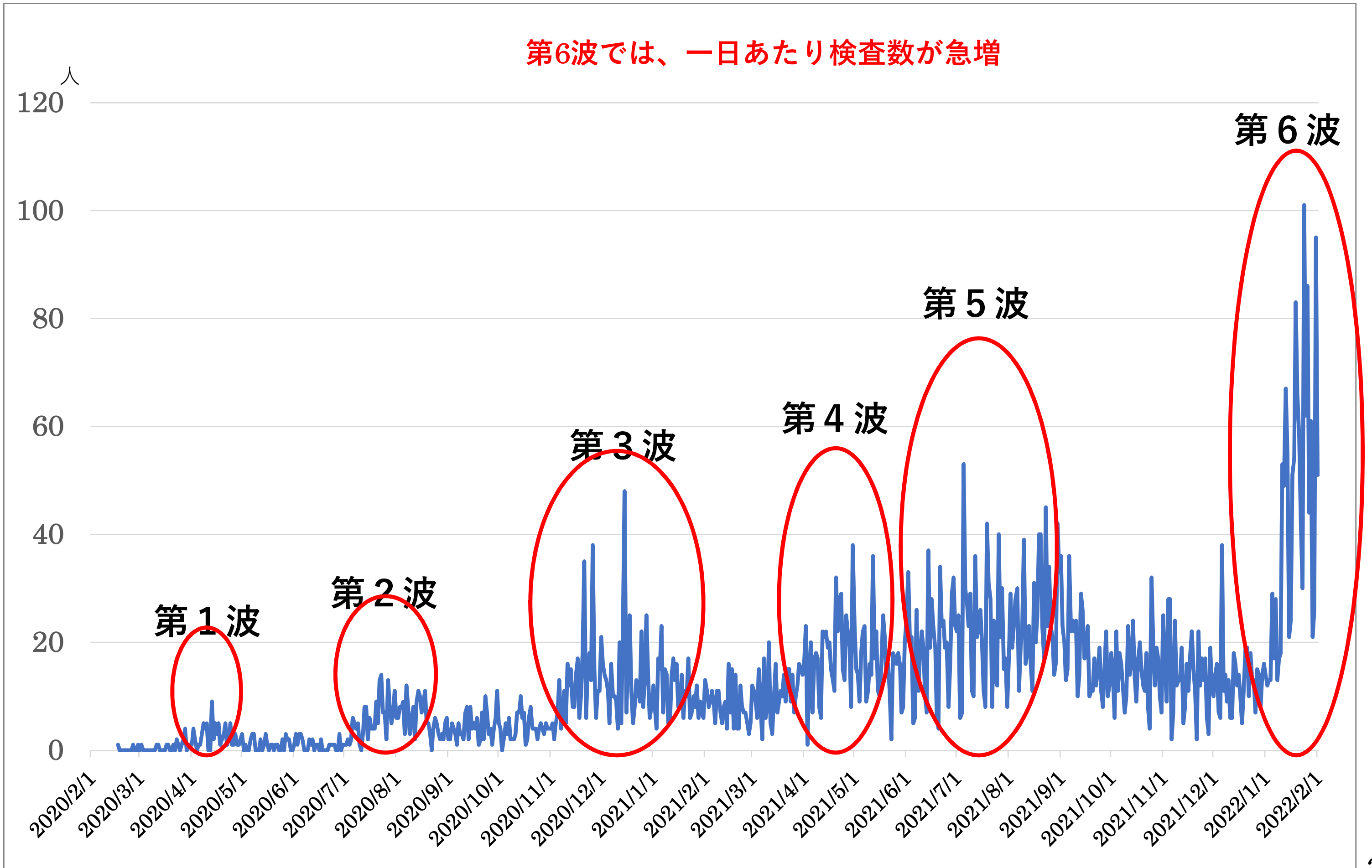
【説明資料3】

病床確保及び確定入院患者数の推移



南奈良総合医療センターにおける新型コロナウイルス発熱外来の状況

発熱外来における一日あたり検査数の推移



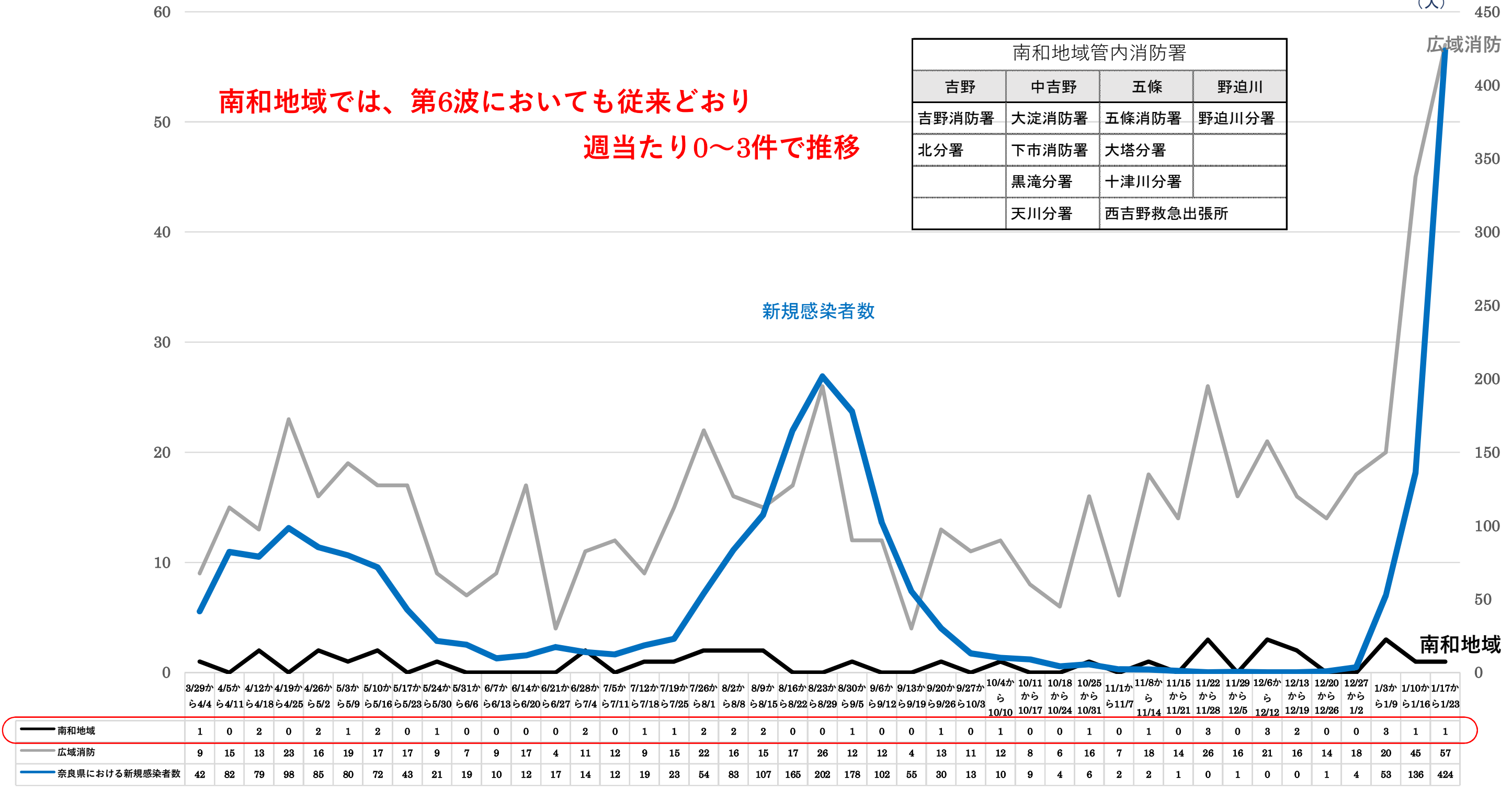
奈良県における救急搬送困難事案数と新型コロナ新規感染者数の推移（広域消防・南和地域）

救急搬送困難事案数
(件)

新規感染者数
(人)

南和地域では、第6波においても従来どおり
週当たり0~3件で推移

南和地域管内消防署			
吉野	中吉野	五條	野迫川
吉野消防署	大淀消防署	五條消防署	野迫川分署
北分署	下市消防署	大塔分署	
	黒滝分署	十津川分署	
	天川分署	西吉野救急出張所	



R3 (2021) 年

R4 (2022) 年

※救急搬送困難事案とは、救急隊による「医療機関への受入れ照会回数4回以上」かつ「現場滞在時間30分以上」の事案

令和3年度 診療状況について (入院)

南奈良総合医療センター・吉野病院・五條病院

五條病院, 10.0%

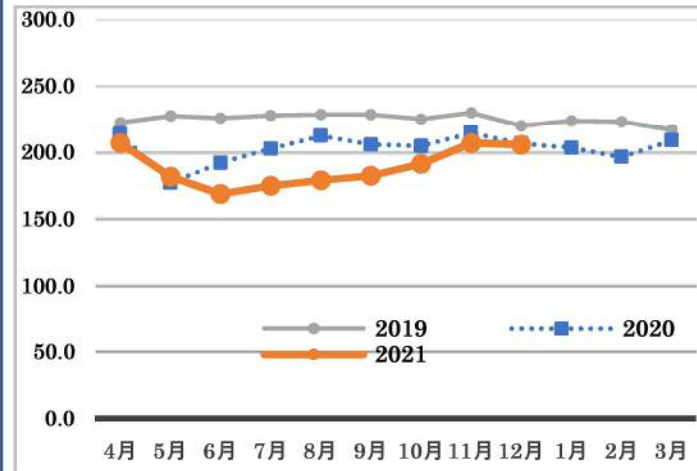
吉野病院, 13.1%



入院 (4月~12月)

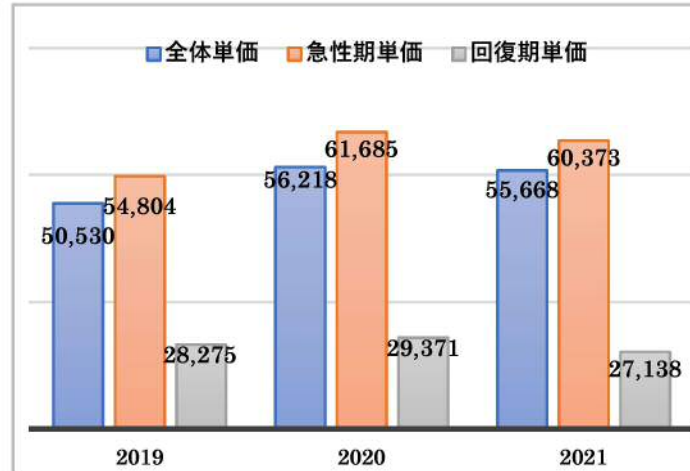
入院患者数

- 南奈良HCでは、5月~10月にかけて、コロナ病床確保のため患者数が減少



診療単価

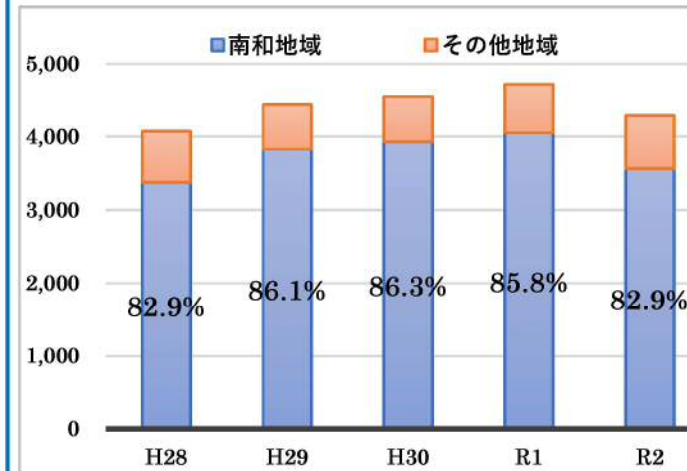
- 南奈良HCでは、2019年と比較して、コロナ対応で診療報酬単価が上昇



参考

地域別患者数の状況

- 患者のうち85~95%は南和地域の住民



南和地域市町村別患者数

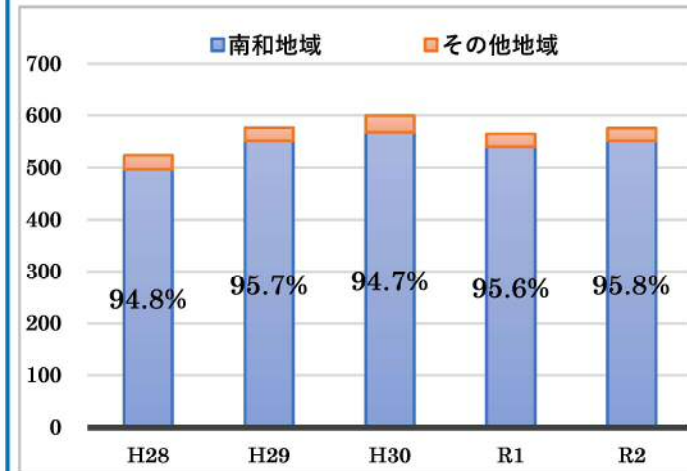
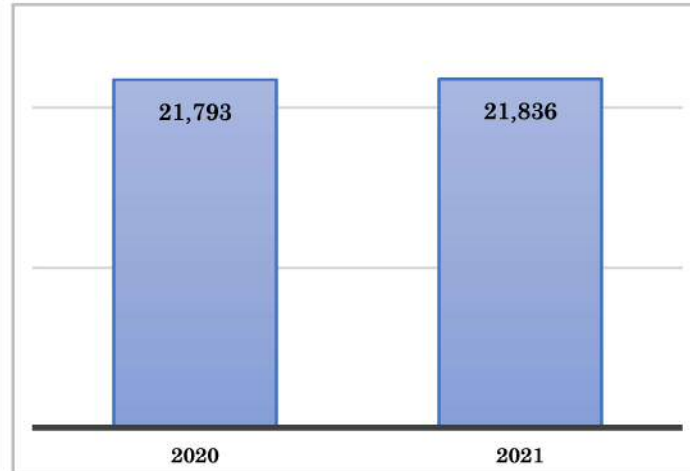
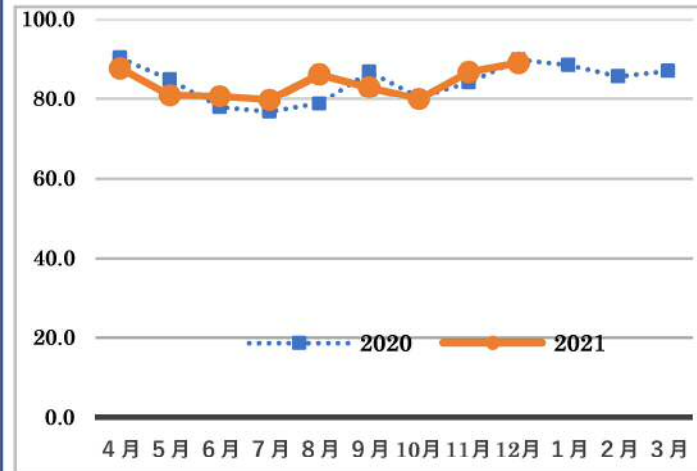
- 南奈良HCでは、約85% (5年平均)
- 吉野病院では、約95% (同上)
- 五條病院では、約92% (4年平均) ※ 実患者数

	H28	H29	H30	R1	R2
五條市	1,476	1,640	1,675	1,712	1,538
吉野町	380	458	465	477	423
大淀町	839	949	947	999	889
下市町	339	319	352	360	312
黒滝村	46	56	45	50	40
天川村	61	85	93	82	72
野迫川村	7	24	20	29	15
十津川村	106	140	144	163	135
下北山村	10	15	30	35	26
上北山村	21	24	36	34	30
川上村	79	98	96	91	68
東吉野村	15	23	31	22	19

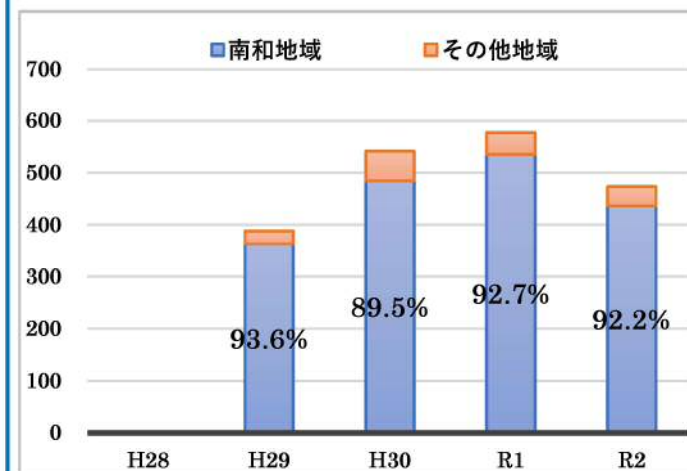
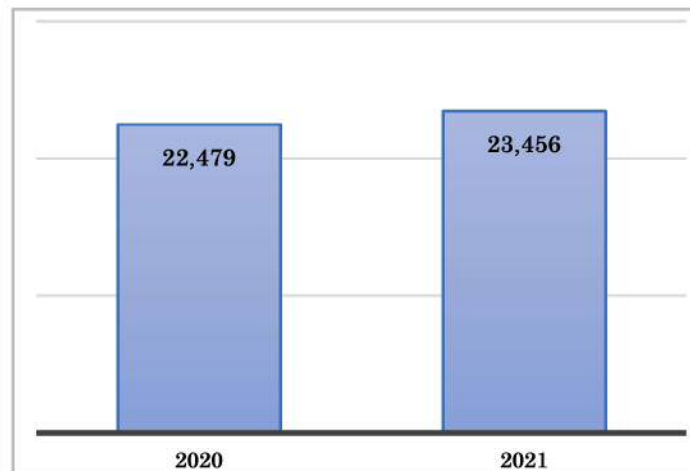
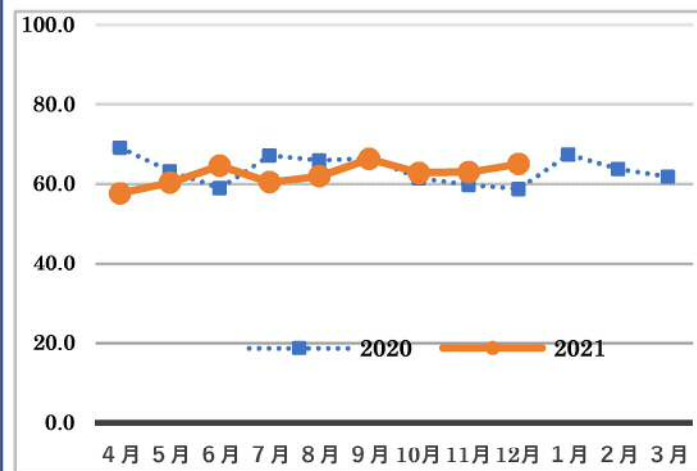
南奈良総合医療センター

吉野病院

五條病院



	H28	H29	H30	R1	R2
五條市	90	42	17	19	30
吉野町	194	249	247	212	215
大淀町	101	132	132	157	155
下市町	49	59	84	74	77
黒滝村	4	3	2	7	7
天川村	8	12	16	13	18
野迫川村	2	0	1	0	0
十津川村	7	8	1	3	9
下北山村	2	2	4	5	4
上北山村	6	8	9	11	5
川上村	27	31	47	34	28
東吉野村	7	6	8	5	4



	H28	H29	H30	R1	R2
五條市	0	285	396	428	343
吉野町	0	2	4	3	5
大淀町	0	24	31	37	33
下市町	0	9	10	15	9
黒滝村	0	2	4	4	1
天川村	0	7	4	7	2
野迫川村	0	5	5	8	7
十津川村	0	26	30	33	34
下北山村	0	2	1	1	3
上北山村	0	0	0	0	0
川上村	0	2	0	0	0
東吉野村	0	0	0	0	0

令和3年度 診療状況について (外来)

南奈良総合医療センター・吉野病院・五條病院

五條病院, 5.0%
吉野病院, 8.2%



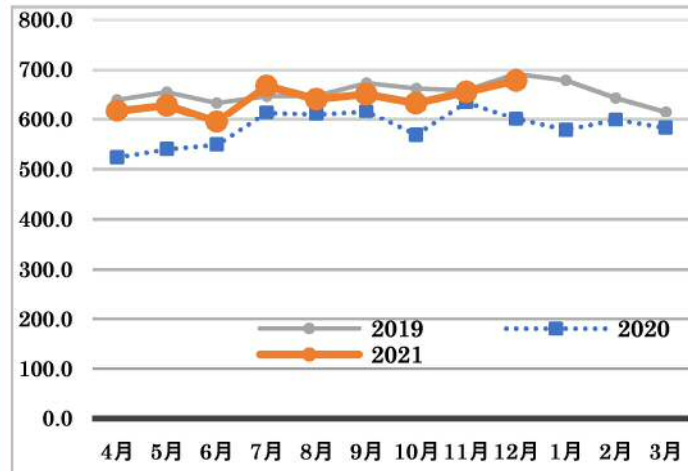
外 来 (4月~12月)

参 考

南奈良総合医療センター, 86.8%

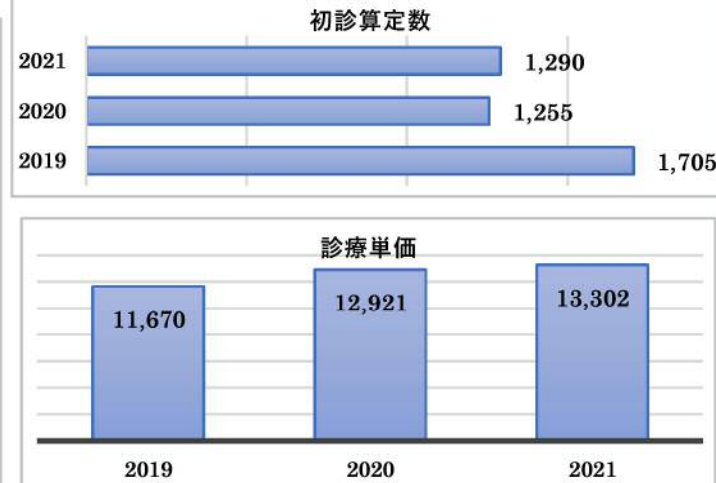
外来患者数

● 南奈良HCでは、2019年（コロナ前）ベースに回復



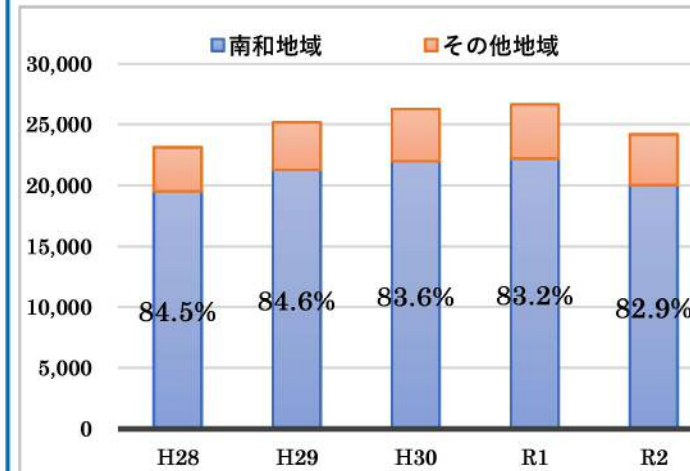
診療単価

● 南奈良HCでは、新規外来患者の伸び悩み



地域別患者数の状況

● 患者のうち85~95%前後は南和地域の住民



南和地域市町村別患者数

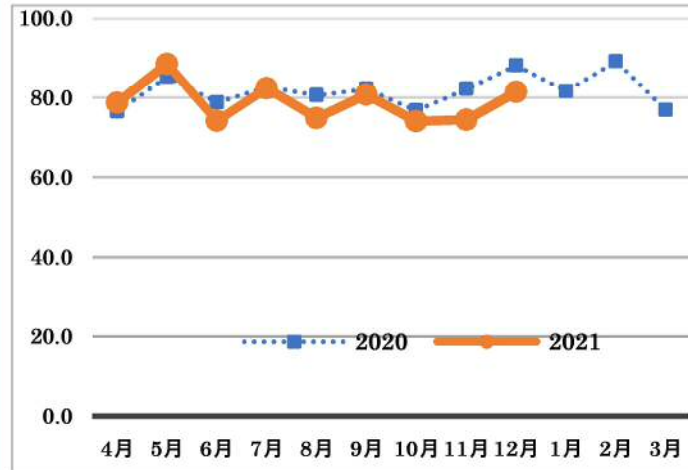
● 南奈良HCでは、約84% (5年平均)
● 吉野病院では、約96% (同上)
● 五條病院では、約94% (4年平均) ※ 実患者数

	H28	H29	H30	R1	R2
五 條 市	7,804	8,602	8,861	8,938	8,151
吉 野 町	1,928	2,346	2,410	2,456	2,149
大 淀 町	6,158	6,574	6,771	6,796	6,189
下 市 町	2,177	2,092	2,109	2,126	1,897
黒 滝 村	127	218	240	238	196
天 川 村	355	377	392	389	354
野 迫 川 村	38	59	60	68	68
十 津 川 村	314	403	442	457	418
下 北 山 村	55	36	76	101	90
上 北 山 村	58	95	114	122	120
川 上 村	486	415	426	412	333
東 吉 野 村	56	83	103	105	93

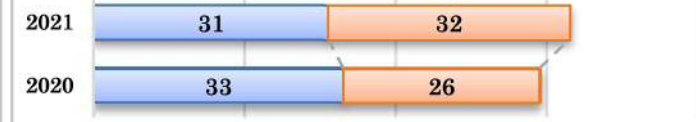
南奈良総合医療センター

吉野病院

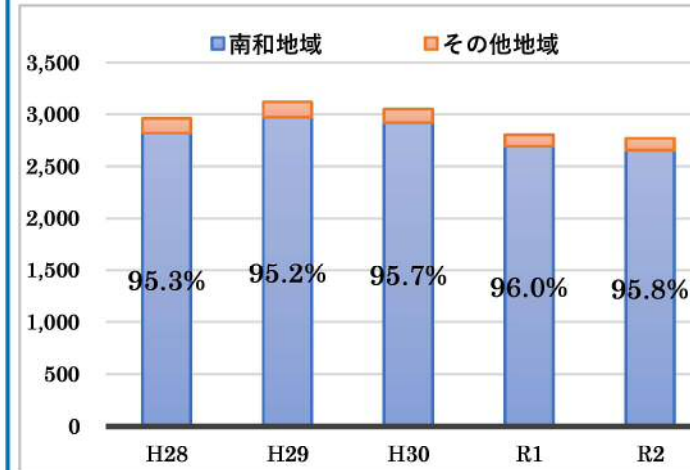
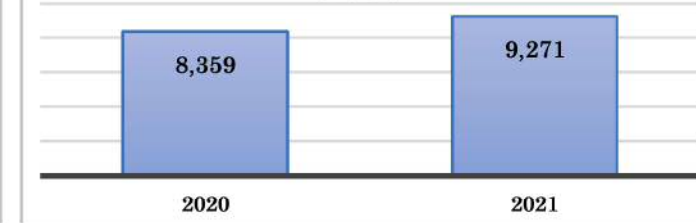
五條病院



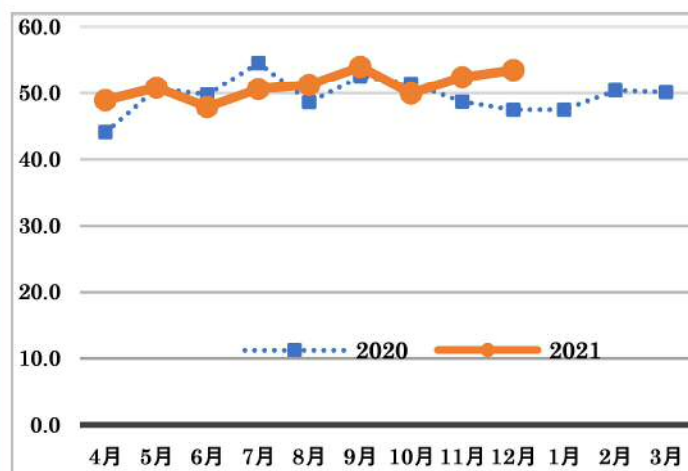
初診算定患者数



診療単価



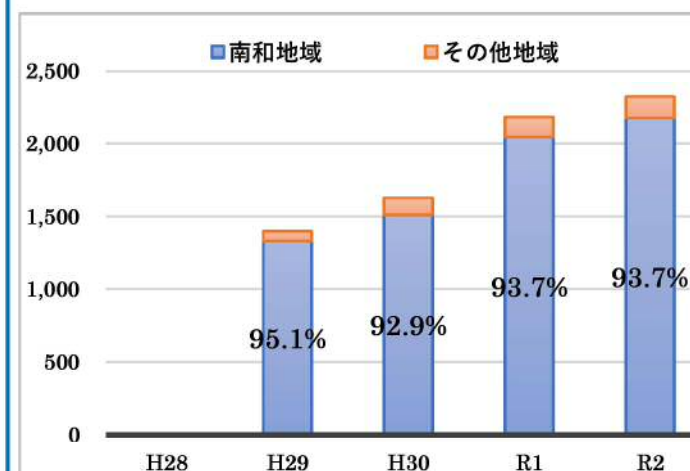
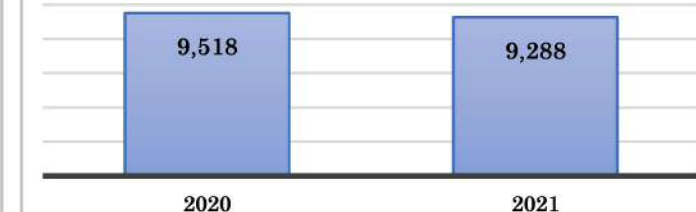
	H28	H29	H30	R1	R2
五 條 市	48	53	28	34	33
吉 野 町	2,015	2,103	2,039	1,855	1,877
大 淀 町	424	468	488	457	438
下 市 町	89	94	123	126	105
黒 滝 村	3	3	3	8	11
天 川 村	14	20	20	20	18
野 迫 川 村	0	0	1	0	0
十 津 川 村	0	2	1	3	4
下 北 山 村	2	5	4	5	3
上 北 山 村	8	10	10	12	8
川 上 村	194	196	184	152	138
東 吉 野 村	23	17	19	20	21



初診算定患者数



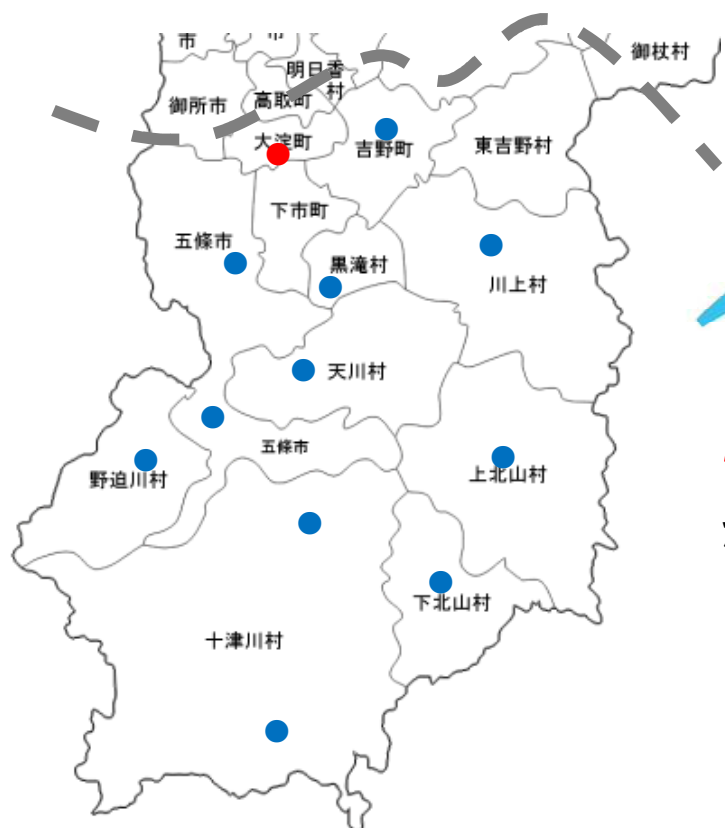
診療単価



	H28	H29	H30	R1	R2
五 條 市	0	1,269	1,444	1,901	2,045
吉 野 町	0	7	7	16	12
大 淀 町	0	16	18	42	45
下 市 町	0	8	9	19	18
黒 滝 村	0	1	5	6	4
天 川 村	0	6	5	11	8
野 迫 川 村	0	2	3	14	4
十 津 川 村	0	24	23	38	38
下 北 山 村	0	0	0	0	2
上 北 山 村	0	0	0	0	1
川 上 村	0	1	0	0	0
東 吉 野 村	0	0	0	0	0

令和3年度 救急外来の状況（令和3年4月～12月）について

南奈良総合医療センター

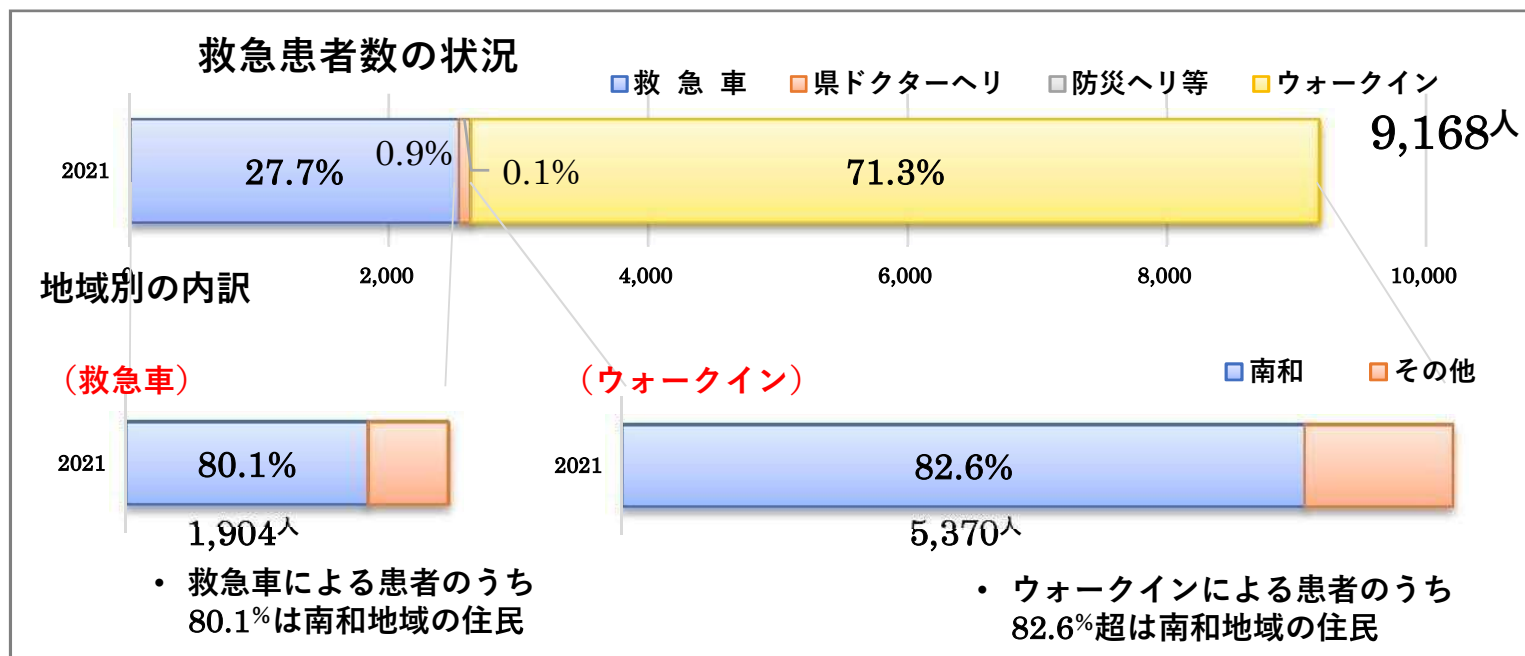


■ 救急外来受入れ人数 9,168件（対前年度+0.6%）うち7,342人が南和地域の住民

- 全体の27.7%が、救急車で来院
- 救急車・ウォークインとも約80%が南和地域の住民



7,342人が救急外来へ



■ 救急患者について、公立へき地診療所での受診歴があれば、南奈良HCの医師は患者到着までに診療所の電子カルテ情報を共有・閲覧して、最適な治療につなげている

● 救急外来の状況（R3.4～12）※患者住所地

救急外来の状況	2020			2021			増減		
	南和	南和以外	計	南和	南和以外	計	南和	南和以外	計
救急車	1,941	483	2,424 (26.6%)	1,904	633	2,537 (27.7%)	▲37 (▲1.9%)	150 (+31.1%)	113 (+4.7%)
県ドクターヘリ	47	27	74 (0.8%)	66	21	87 (0.9%)	19 (+40.4%)	▲6 (-22.2%)	13 (+17.6%)
防災ヘリ等	2	6	8 (0.1%)	2	6	8 (0.1%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
ウォークイン	5,459	1,149	6,608 (72.5%)	5,370	1,166	6,536 (71.3%)	▲89 (-1.6%)	17 (+1.5%)	▲72 (-1.1%)
合計	7,449	1,665	9,114 (100.0%)	7,342	1,826	9,168 (100.0%)	▲107 (-1.4%)	161 (+9.7%)	54 (+0.6%)
1日平均	27.1	6.1	33.1	26.7	6.6	33.3	-0.4	0.6	0.2



● 県ドクターヘリ（66件）の内訳（患者住所地）

市町村名	件数	市町村名	件数
五條市	19	野迫川村	0
吉野町	9	十津川村	14
大淀町	7	下北山村	4
下市町	6	上北山村	2
黒滝村	0	川上村	2
天川村	2	東吉野村	1

【参考】県ドクターヘリ出動・搬送状況（R3.4～12）

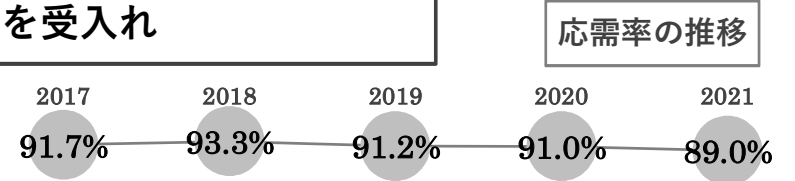
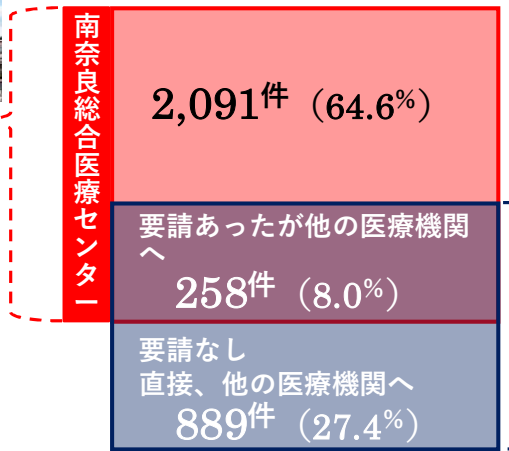
出動件数	累計（4月～12月）			搬送件数	累計（4月～12月）		
	2020	2021	増減		2020	2021	増減
南和保健医療圏	113	134	21	南奈良総合医療センター	74	87	+13
奈良保健医療圏	25	9	-16	対出動件数（キャンセル除く）	26.9%	29.2%	+2.3pt
西和保健医療圏	29	42	13	南和地域出動受入件数	65	78	+13
中和保健医療圏	40	41	1	奈良県立医科大学附属病院	117	116	-1
東和保健医療圏	59	56	-3	奈良県総合医療センター	29	18	-11
県外	9	16	7	その他	55	77	+22
小計	275	298	23	合計	275	298	+23
離陸後キャンセル	45	58	13				
合計	320	356	36				

令和3年度 救急搬送状況（令和3年4月～12月）について

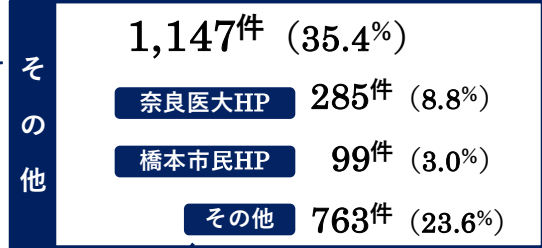
南奈良総合医療センター



■ 南和地域管内救急搬送件数 **3,238件**
 このうち南奈良HCに、**2,349件**の要請があり、**2,091件**（応需率89.0%）を受入れ



応需率 **89.0%** $\approx 2,091 / 2,349$
 ※ 応需できなかった主な理由
 3次救急対応で専門外、救急センター混雑・緊急手術、ベッド満床



■ 救急患者について、公立へき地診療所での受診歴があれば、南奈良HCの医師は患者到着までに診療所の電子カルテ情報を共有・閲覧して、最適な治療につなげている（再掲）

● 「その他」の内訳

医療機関名	件数	医療機関名	件数
奈良県ドクヘリ	117	奈良県総合医療センター	3
済生会御所病院	62	榎本医院	3
香芝生喜病院	54	下北山村国民健康保険診療所	3
天理よろづ相談所病院	53	宇陀市立病院	2
済生会中和病院	48	平尾病院	2
中井記念病院	39	市立奈良病院	2
吉本整形外科外科病院	32	中辻医院	2
高井病院	29	和歌山県ドクヘリ	2
小原診療所	27	中垣整形外科	2
紀和病院	26	奈良県消防防災ヘリ	2
平成記念病院	25	南和歌山医療センター	2
大和橿原病院	24	名張市立病院	1
土庫病院	23	尾鷲総合病院	1
大和高田市立病院	22	信貴山病院ハートランドしぎさん	1
新宮市立医療センター	19	南和病院	1
奈良県西和医療センター	15	中川会飛鳥病院	1
吉野病院	15	生駒市立病院	1
紀南病院（三重県）	14	五条山病院	1
国保中央病院	13	恵王病院	1
秋津鴻池病院	10	五條市立大塔診療所	1
五條病院	10	橿原市休日夜間応急診療所	1
山本病院（橋本市）	7	平成まほろば病院	1
高野町立高野山総合診療所	7	音羽病院	1
紀南病院（和歌山県）	5	和歌山県立医科大学附属病院	1
近畿大学病院	4	岸和田徳洲会病院救命救急センター	1
郡山青藍病院	4	藤田産婦人科内科	1
上北山村国民健康保険診療所	4	日本赤十字社和歌山医療センター	1
香芝旭ヶ丘病院	4	関西医科大学附属病院	1
中川医院	4	寒川医院	1
辻村病院	3	奥村マタニティクリニック	1
合計		合計	763

救急搬送状況	累計（4月～12月）																					
	県広域消防組合 総搬送数			受入れ医療機関																		
	2020	2021	増減	南奈良総合医療センター			奈良医大			橋本市民			その他									
				要請数(A)	受入数(B)	応需率(B/A)	救命・ER・外来															
	2020	2021	増減	2020	2021	増減	2020	2021	増減	2020	2021	増減	2020	2021	増減	2020	2021	増減	2020	2021	増減	
奈良県広域消防組合	中吉野	大淀署	692	718	26	505	503	-2	467	445	-22	92.5%	88.5%	86	95	9	5	2	-3	134	176	42
		下市署	221	265	44	173	201	28	155	182	27	89.6%	90.5%	22	21	-1	0	0	0	44	62	18
		黒滝分署	55	51	-4	44	41	-3	42	35	-7	95.5%	85.4%	6	3	-3	0	0	0	7	13	6
		天川分署	76	88	12	62	65	3	58	50	-8	93.5%	76.9%	6	8	2	0	0	0	12	30	18
	五條	五條署	1,324	1,279	-45	1,027	987	-40	917	862	-55	89.3%	87.3%	107	111	4	116	83	-33	184	223	39
		大塔分署	48	62	14	25	47	22	25	41	16	100.0%	87.2%	4	3	-1	1	3	2	18	15	-3
		十津川分署	125	146	21	45	65	20	43	59	16	95.6%	90.8%	4	7	3	2	2	0	76	78	2
	吉野	西吉野出張所	118	113	-5	98	96	-2	83	90	7	84.7%	93.8%	6	5	-1	14	4	-10	15	14	-1
		吉野署	389	435	46	289	311	22	274	299	25	94.8%	96.1%	25	26	1	0	0	0	90	110	20
	野迫川	北山分署	67	56	-11	34	21	-13	31	18	-13	91.2%	85.7%	0	4	4	0	0	0	36	34	-2
野迫川分署		21	25	4	7	12	5	7	10	3	100.0%	83.3%	1	2	1	0	5	5	13	8	-5	
南和地域 計		3,136	3,238	102	2,309	2,349	40	2,102	2,091	-11	91.0%	89.0%	267	285	18	138	99	-39	629	763	134	
中和	御所署	1,202	1,373	171	165	200	35	124	164	40	75.2%	82.0%	196	208	12	5	2	-3	877	999	122	
	高市署	646	737	91	58	63	5	38	49	11	65.5%	77.8%	136	117	-19	0	0	0	472	571	99	
宇陀	宇陀署	1,449	1,445	-4	27	25	-2	27	23	-4	100.0%	92.0%	152	148	-4	0	0	0	1,270	1,274	4	
その他		25,040	27,313	2,273	-	-	-	127	195	68	-	-	2,944	3,002	58	1	0	-1	21,968	24,116	2,148	
県消防 合計		31,473	34,106	2,633	-	-	-	2,418	2,522	104	-	-	3,695	3,760	65	144	101	-43	25,216	27,723	2,507	
(県内応需率※1)								(88.1)	(86.9)		※ 一日あたり搬送件数の推移			2016	2017	2018	2019	2020	2021			
他消防（県外等）								6	15	9	rf.再編前 5.7件			11.2	10.1	10.1	9.6	8.5	9.2			
総 計								2,424	2,537	113												

※「奈良県ドクヘリ」「和歌山県ドクヘリ」「奈良県消防防災ヘリ」は、ランデブーポイントまでの搬送

令和3年度 南和広域医療企業団 病院事業会計決算見込について

単位：百万円

	令和3年度 当初予算	令和3年度 決算見込	増 減	増 減 理 由
1 病院事業収益(特別利益除く)	10,307	12,681	2,374	
(1) 医業収益	8,575	9,741	1,166	
ア 入院収益	5,260	5,408	148	コロナ患者増加による診療単価の増加
イ 外来収益	2,273	2,407	134	難病患者、化学療法患者に伴う診療単価の増加
ウ その他医業収益	300	325	25	
エ 国・県補助金	382	1,246	864	新型コロナ病床確保事業補助金の増
オ 他会計負担金	360	355	△ 5	
(2) 医業外収益	1,570	2,793	1,223	長期前受金収益化額の増
(3) 訪問看護事業収益	39	31	△ 8	
(4) 看護師養成事業収益	123	116	△ 7	
2 病院事業費用(特別損失・予備費除く)	10,297	10,892	595	
(1) 医業費用	10,008	10,613	605	
ア 給与費	5,154	5,604	450	退職給付引当金の増
イ 材料費	1,465	1,693	228	コロナ患者、難病患者、化学療法患者に伴う注射薬品等の増加
ウ 経費	2,296	2,233	△ 63	
エ 減価償却費	1,067	1,073	6	R2年度4号補正により取得した資産の減価償却費の増
オ その他医業費用	26	10	△ 16	
(2) 医業外費用	85	83	△ 2	
(3) 訪問看護事業費用	53	56	3	
(4) 看護師養成事業費用	151	140	△ 11	
3 経常利益(損失)	10	1,789	1,779	
4 特別利益	3	0	△ 3	
5 特別損失	6	0	△ 6	
6 予備費	3	0	△ 3	
7 純利益(純損失)	4	1,789	1,785	

【地域医療構想を踏まえて南和地域において企業団が担う役割】

南奈良総合医療センター

- 地域の救急を断らない病院・南和保健医療圏における唯一の救急告示病院としての救急医療、小児救急医療、地域の中核病院としての、がん、消化器疾患、糖尿病、外傷・運動器疾患等の専門診療
- 災害時に対応する医療（災害拠点病院）へき地医療への対応（へき地医療拠点病院）在宅への連携を見据えた高齢者医療

【運営における5つの柱】

1. 企業団3病院の連携による最適な医療の提供

- ① 救急医療
 - 断らない救急医療の実施、県ドクターヘリの運航に参画
- ② 脳卒中診療
 - 救急手術、血栓溶解療法（t-P A投与）等に対応、回復期リハビリテーションの実施
- ③ 急性心筋梗塞
 - 胸痛搬送ルールに基づく医大附属病院等との連携、心臓リハビリテーションの実施 等
- ④ がん診療（地域がん診療病院）
 - がん診療の充実（内視鏡的・外科的手術及び化学的療法・緩和ケア、リハビリ等）
- ⑤ 糖尿病診療
 - 糖尿病専門医を中心とした治療、多職種連携による糖尿病合併症の重症化予防の介入強化
- ⑥ 精神疾患
 - 外来診療、精神科医療機関との連携・認知症ケアの充実
- ⑦ 周産期医療
 - 妊産婦健診・新生児健診の実施、分娩は医大附属病院で対応する周産期医療体制を維持継続
- ⑧ 小児救急医療
 - 小児二次輪番病院（中南和）に参画、平日19時までの外来診療の実施
- ⑨ 高齢者医療
 - フレイル、ロコモ対策の強化、摂食・嚥下療法の強化・充実
- ⑩ 在宅医療
 - 医療ニーズが高い患者への訪問診療の実施、訪問看護の充実
- ⑪ 予防医療
 - 健診センターの充実、ワクチン接種の実施、健康啓発の充実
- ⑫ へき地医療（へき地医療拠点病院）
 - へき地診療所への支援強化
- ⑬ 地域医療連携
 - 紹介率等の向上、医療機器等の共同利用の促進、地域の医療従事者に対する研修等

2. 災害医療・感染症対策への積極的な対応

- ① 災害医療 ※災害拠点病院、DMAT指定病院（南奈良総合医療センター）
 - 関係機関との連携を想定した訓練の実施、業務継続計画の適宜見直し・研修及び訓練の実施
- ② 感染症対策 ※第二種感染症指定病院（南奈良総合医療センター）
 - 新型コロナウイルス等の新興感染症への的確かつ迅速な対応

3. 南和地域における地域包括ケアシステムの構築

- ① 在宅医療支援の強化
 - ICTの活用、地域の訪看st.との共働・補完、へき地診療所への支援等
- ② 医療・介護連携
- ③ 市町村への支援
 - 市町村の一次支援（介護予防、健康づくり、地域の見守り）に対するサポート 等



まごころをこめて良質で最適な医療を提供します
～ 笑顔と感謝にあふれる病院をめざす ～

吉野病院・五條病院

- 療養への対応、在宅への連携を見据えた高齢者医療

4. 企業団職員、地域の医療・介護職員などの人材育成

- 研修医、専門医（総合診療医等）の確保・育成
- 各部門における研修等の充実、地域の介護職員・訪問看護師等の研修支援

5. 持続可能な安定した経営基盤の確立

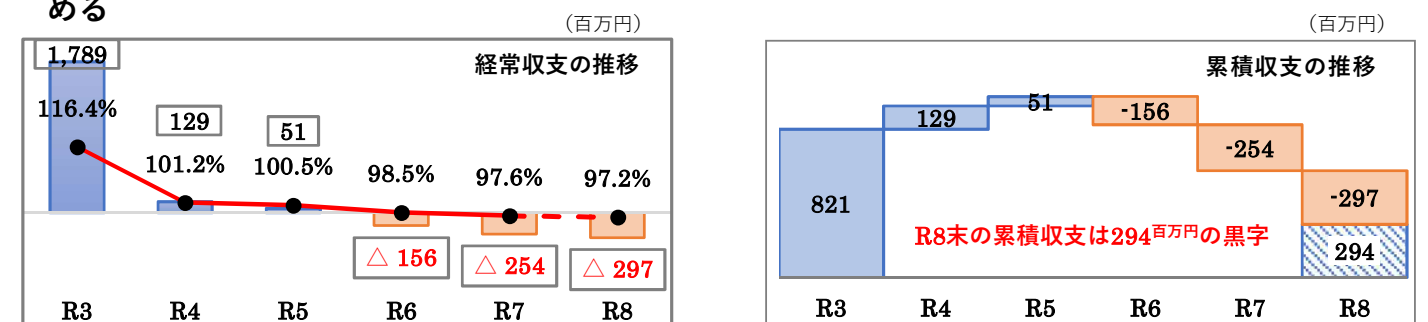
- ① 収入確保
 - <南奈良総合医療センター>
 - 医療介護連携による入退院支援の強化等
 - 病床の合理的運用、新入院患者の確保、手術件数の増加
 - <吉野・五條病院>
 - 3病院の一体的かつ効率的な病床運営、地域の医療機関等の連携強化など
 - 病床稼働率の向上、外来患者の確保
- ② 経費削減
 - 職員給与費、材料費、経費の適正化
- ③ 合理的かつ計画的な投資（約33億円）

主な取組項目

- 地域の患者ニーズに対応するため、吉野病院・五條病院の病床機能を見直します
- 新興感染症に対応するため、南奈良総合医療センターに「発熱外来棟」を整備します
- 医療ニーズの高い患者の在宅での療養を支援するため、在宅医療部門を充実します
- へき地診療所と連携して、地域の保健予防や専門診療の充実に取り組むとともに、診療所への看護師の長期派遣や介護予防・健康づくりに対する医療専門職の派遣に取り組みます
- 南和地域における保健・医療・福祉分野の諸課題の解決のため、「南和市町村と県による協議の場」での議論に積極的に関わっていきます

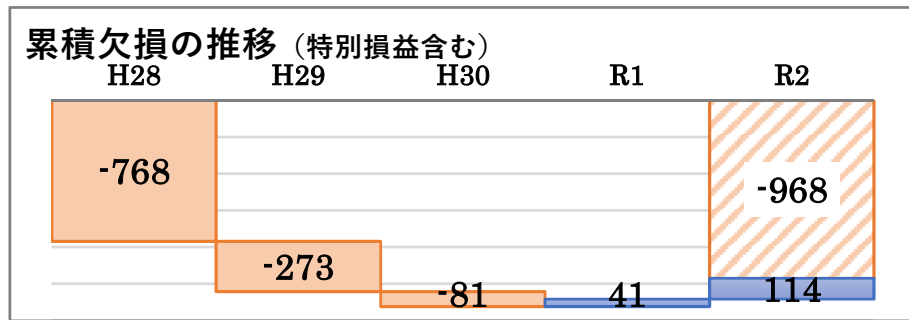
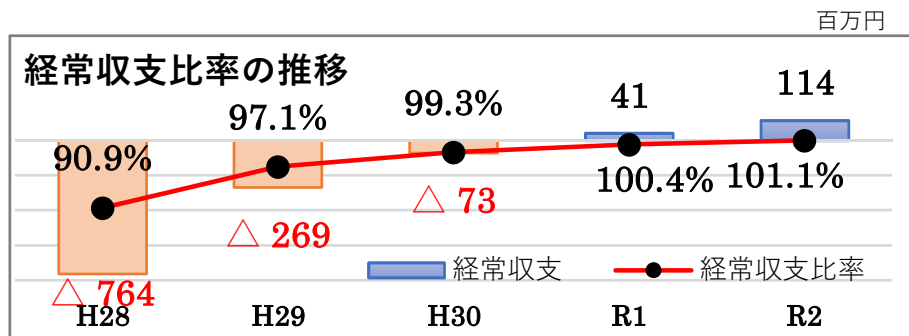
収支見込

- 電子カルテ更新費用の減価償却が始まる令和5年度から収支が厳しくなるものの、計画期間中の累積収支は黒字を維持する。次々回の更新を見据えて、4年度の早い時期に財源確保等対応策をまとめる



これまでの経営状況 (H28~R2)

- 経常収支比率は右肩上がりであるが、
R2末までの累積欠損は、△9.68億円

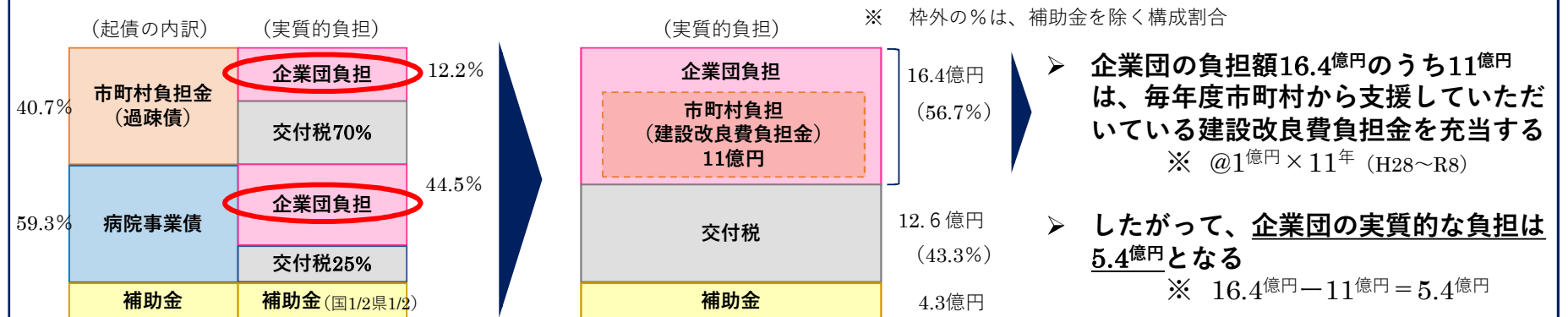


今後必要となる設備投資

- R4~8までに電子カルテほか約33億円の設備投資を計画

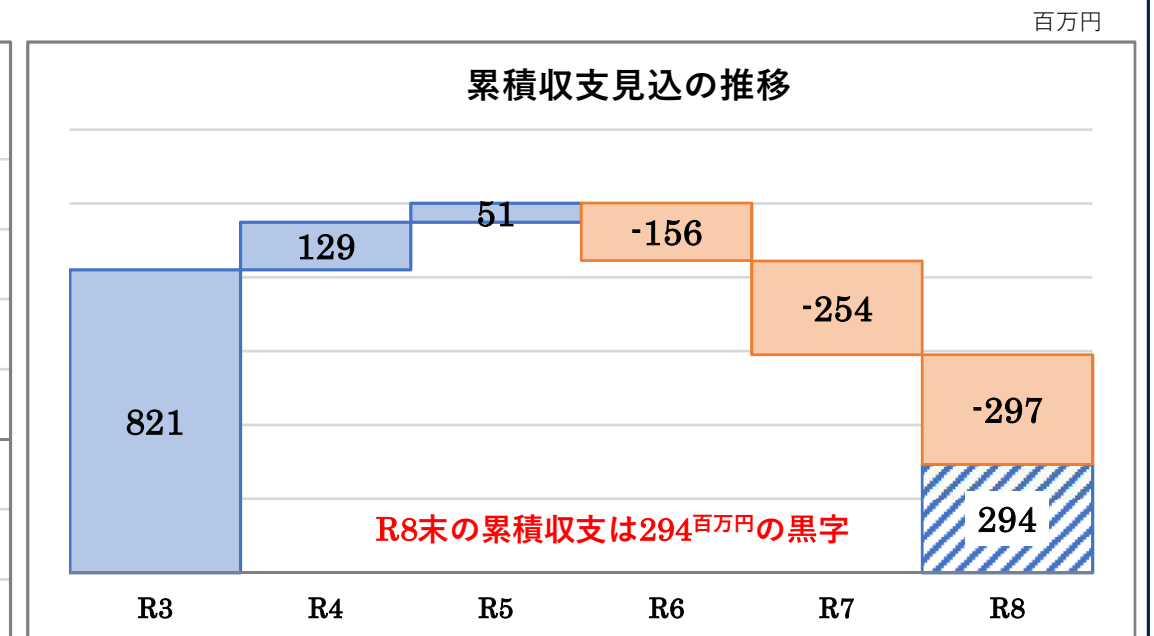
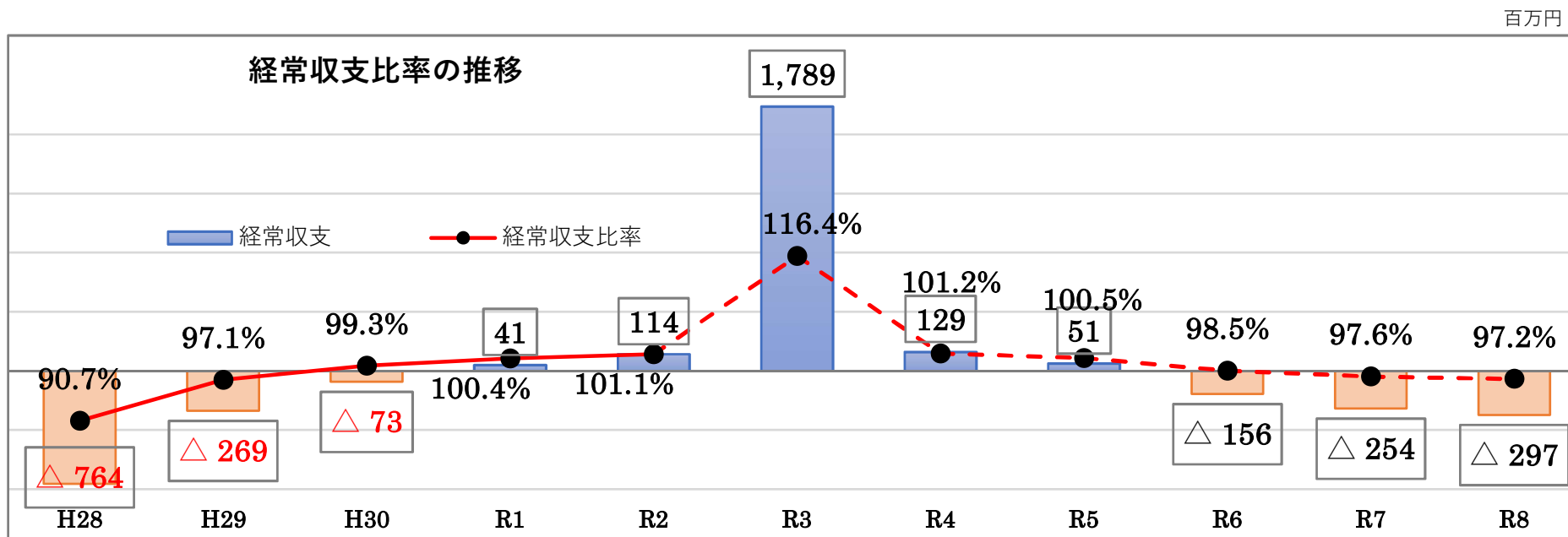
投資計画	R4	R5	R6	R7	R8	計
病院改修事業費	310	10	10	10	10	350
医療情報システム	0	1,730	0	0	0	1,730
大型医療機器	0	0	300	168	254	722
コロナ補助金関連	75	0	0	0	0	75
その他機器等備品	90	90	90	90	90	450
車両購入費	1	0	0	0	0	1
計	476	1,830	400	268	354	3,328

- 投資に必要な財源については、補助金・交付税を最大限活用し、構成市町村の実質的な追加負担が生じないようにする



収支見込 (R4~R8)

- R3決算見込は、17.89億円の黒字
 ※ コロナ関連補助金収入による増 (8.6)、長期前受金戻入等繰延経理の修正 (12.2) 退職給付引当金積立て (△4.5)、その他入院・外来収益の増
- R2末までの累積欠損△9.68億円を解消して、繰越利益剰余金8.21億円が発生
- 電子カルテ等の減価償却が本格的に始まる令和6年度から単年度赤字となるが、繰越利益剰余金により補てん。これにより、計画期間 (R4~8) 中の累積収支は黒字を維持する見込



病院別の収支見込について

南奈良総合医療センター・吉野病院・五條病院

南奈良総合医療センター



232床

吉野病院



87床 (▲9)

五條病院



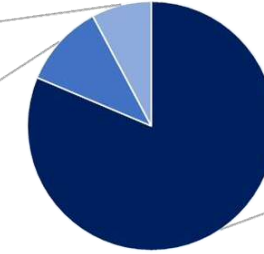
78床 (+7)

※ 病床機能の見直し

【構成割合】

五條病院, 7.8%

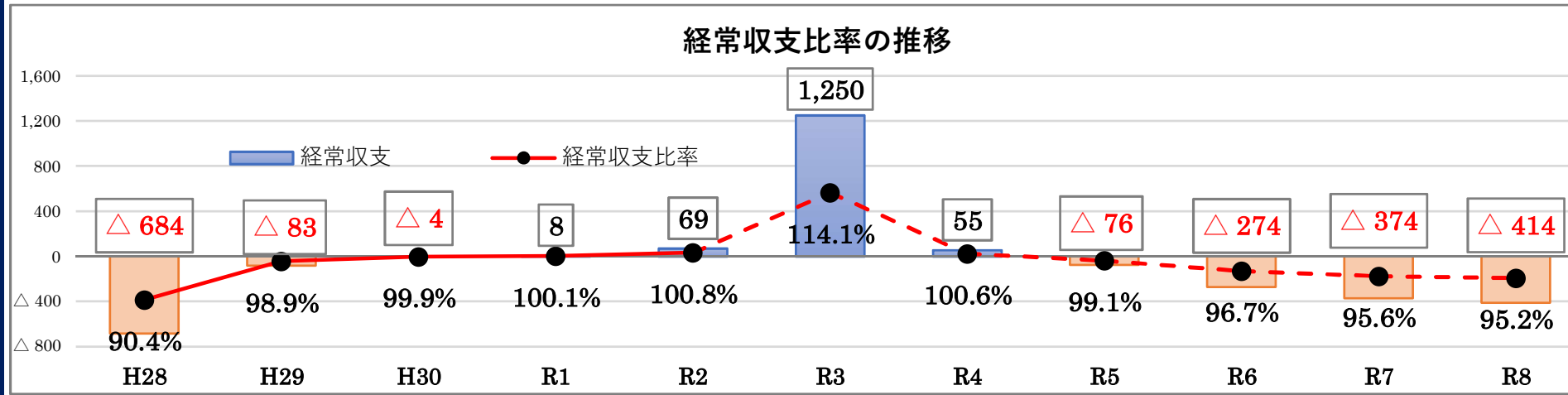
吉野病院, 10.8%



南奈良総合医療センター, 81.4%

※ R2医業収益ベース

南奈良総合医療センター



● 電子カルテの減価償却が本格的に始まる令和6年度から単年度赤字となるが、累積収支の黒字維持をめざす

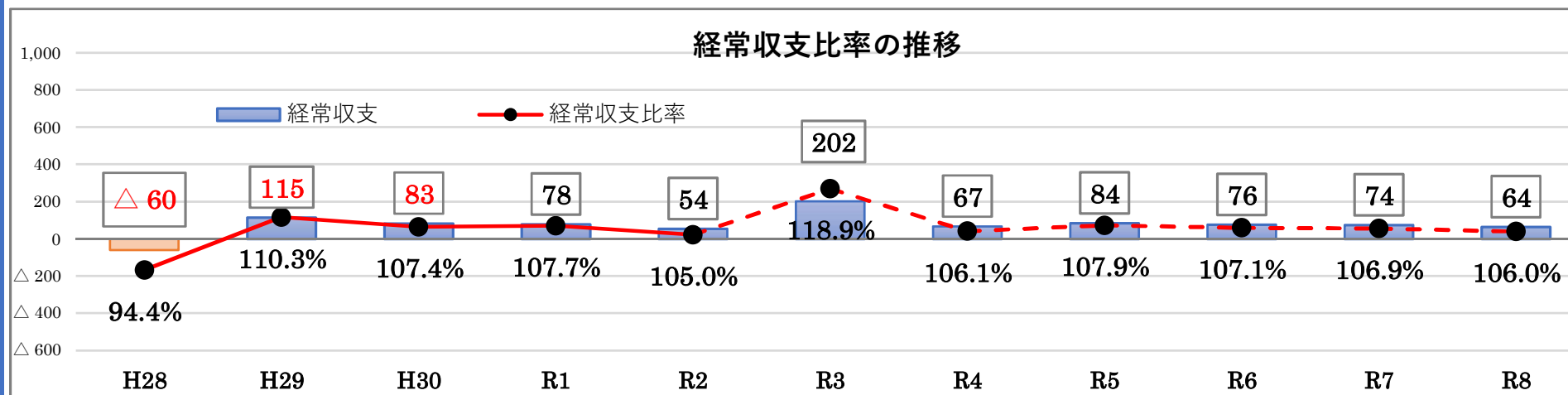
入院収益

- 入院単価 ①49,873円②52,161円 → ④以降 (53,469円)
- 稼働率 ①97.0②87.7 → ④以降 (96.6)

外来収益

- 外来単価 ①11,798円②13,017円 → ④以降 (13,000円～)
- 1日当患者数 ①653人②584人 → ④以降 (660人)

吉野病院



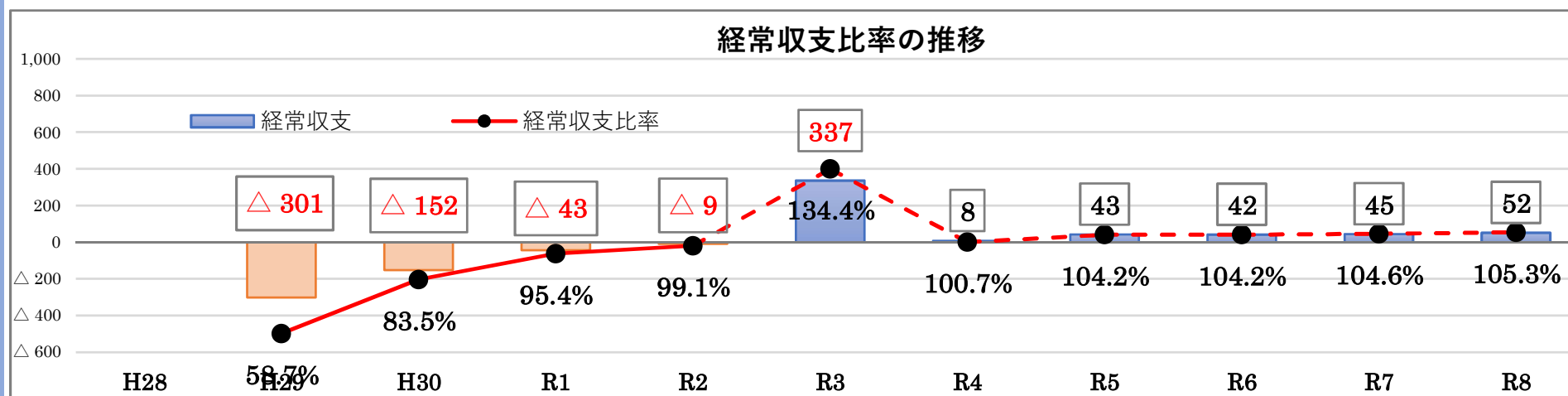
● 病床の見直しにより引き続き黒字を維持する

- 地域包括ケア病床 15床 → 17床 (+2床)
- 一般病床 35床 → 30床 (△5床)
- 療養病床 46床 → 40床 (△6床)

入院収益

- 入院単価 ①20,789円②21,342円 → ④以降 (22,583円)
- 稼働率 ①88.6②87.8 → ④以降 (94.3)

五條病院



● 病床の見直しによりR4からの黒字を目指す

- 療養病床 26床 → 33床 (+7床)

入院収益

- 入院単価 ①21,316円②21,667円 → ④以降 (22,912円)
- 稼働率 ①90.6②89.7 → ④以降 (93.6)

南奈良総合医療センター

吉野病院

五條病院

入院

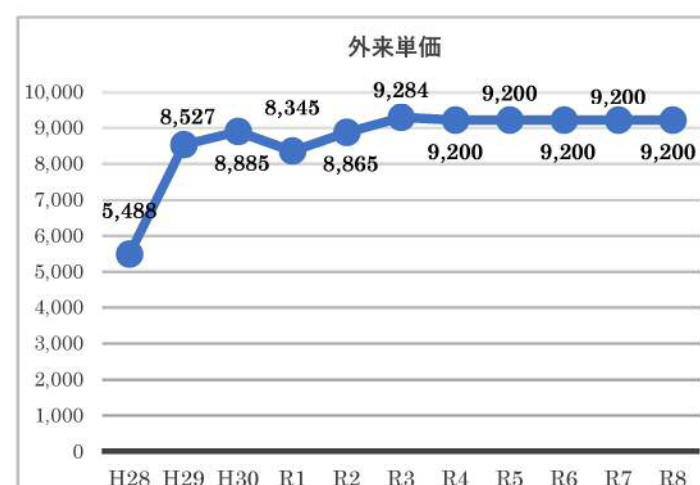
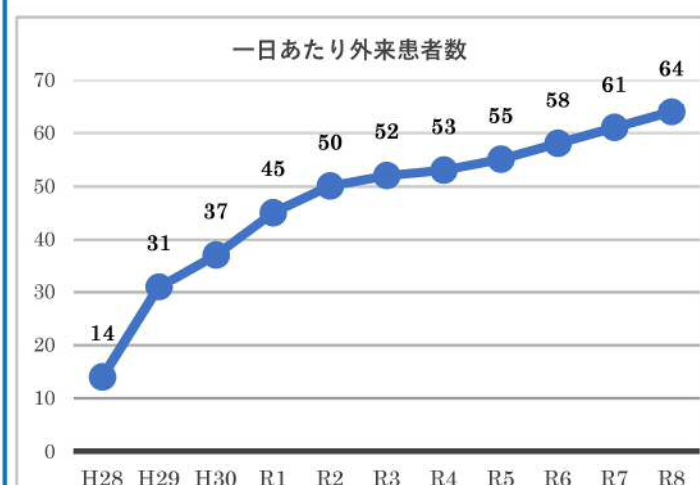
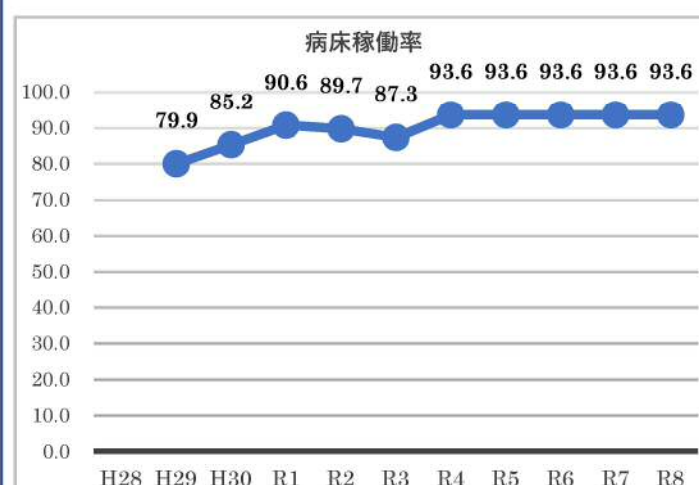
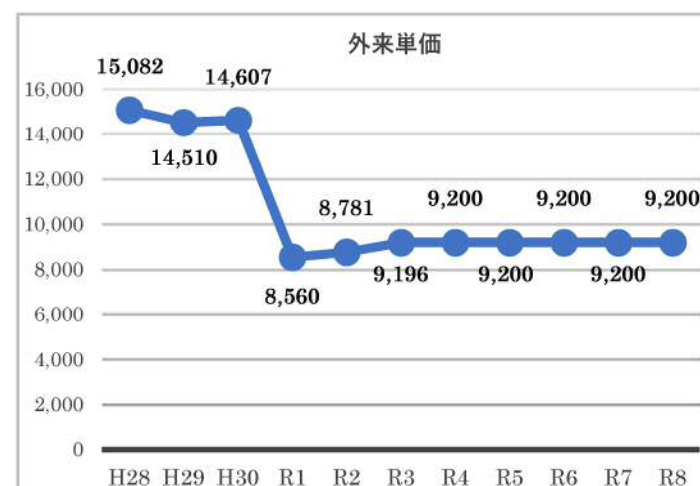
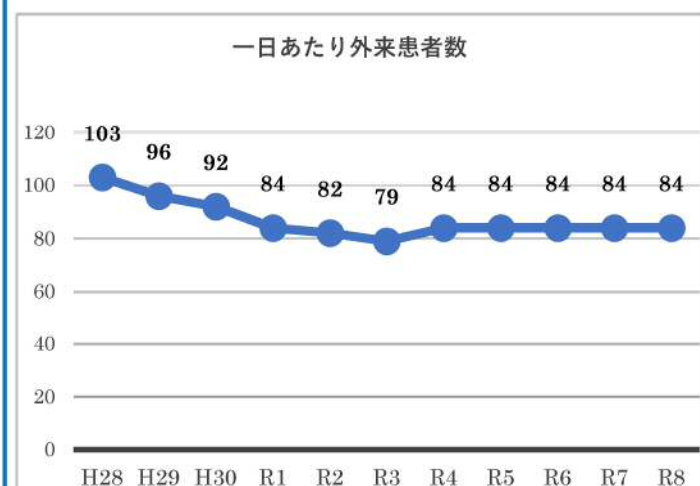
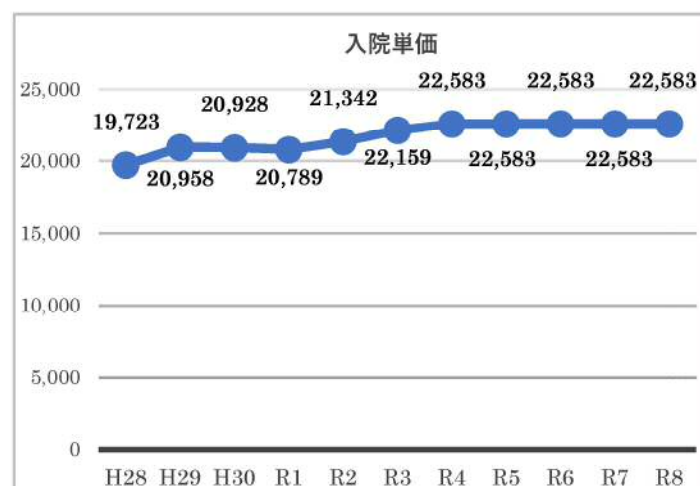
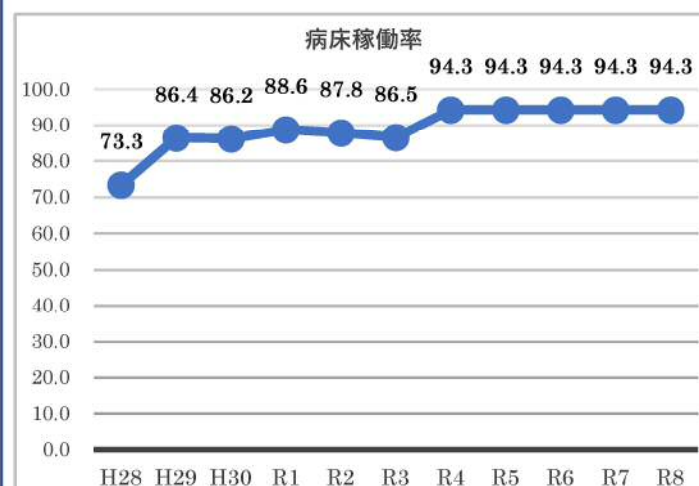
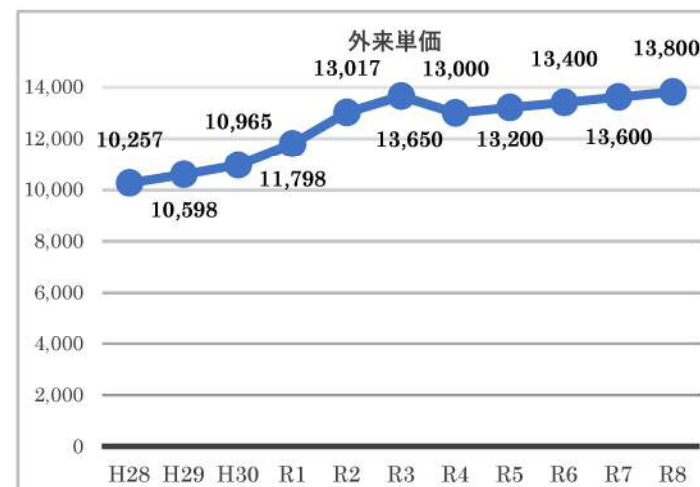
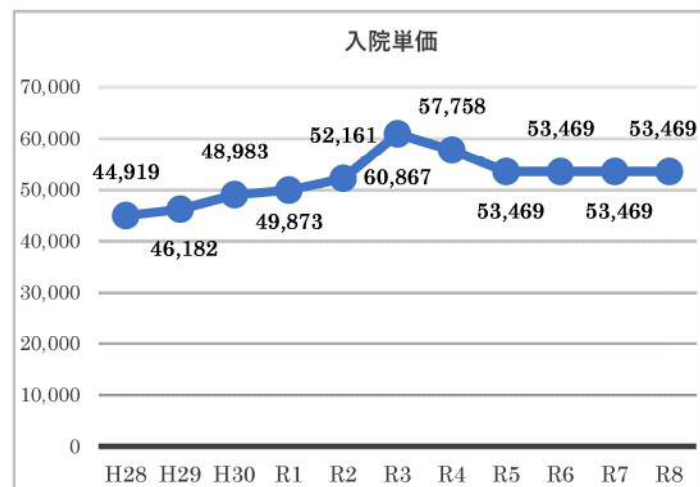
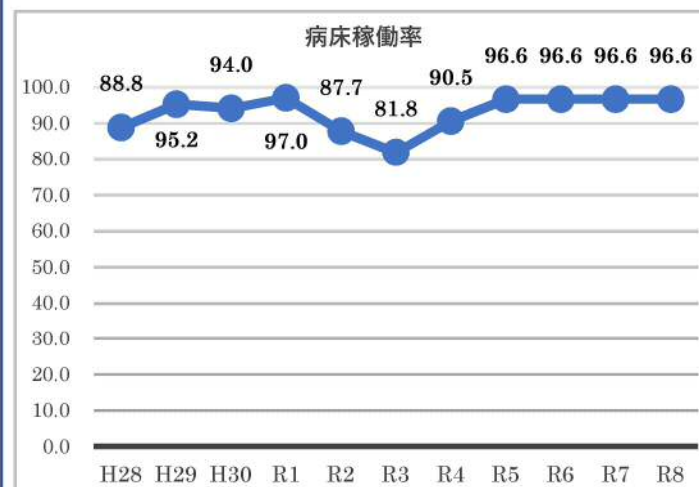
外来

病床稼働率

入院単価

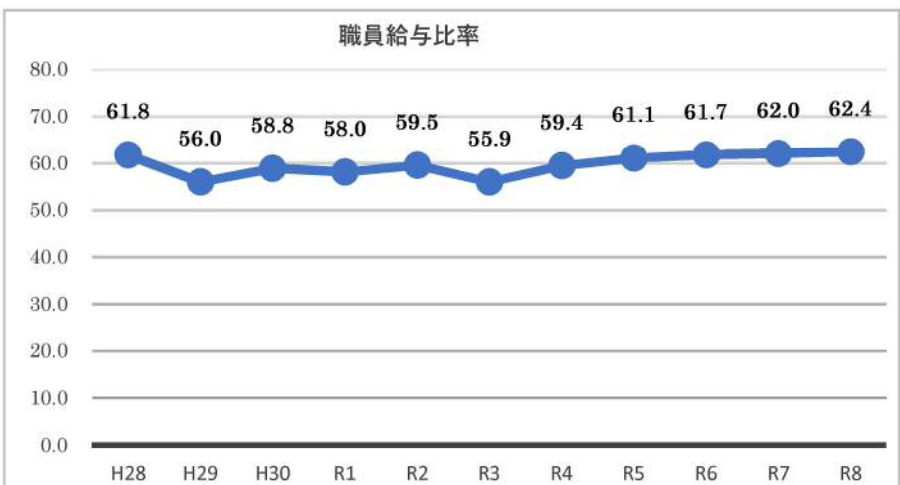
一日あたり外来患者数

外来単価

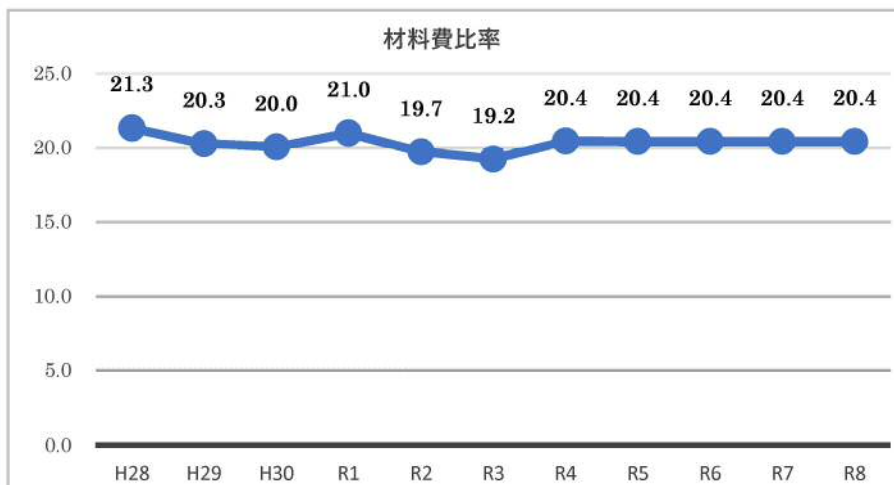


南奈良総合医療センター

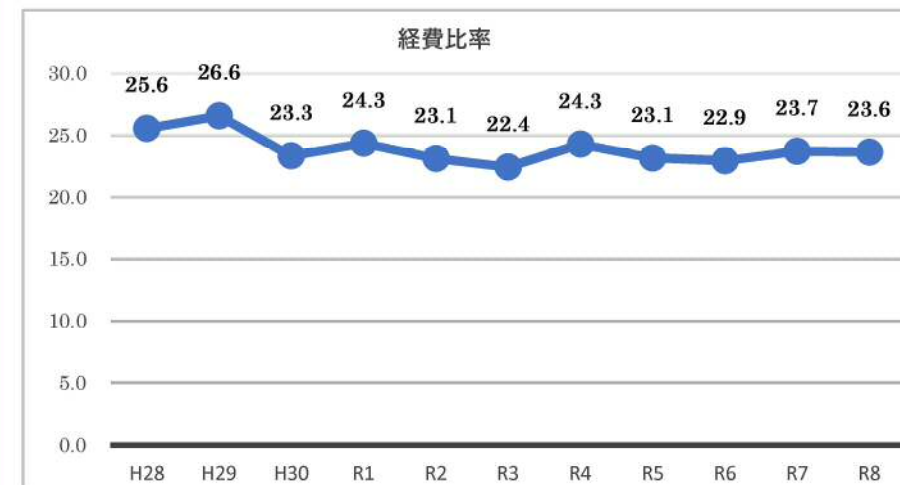
職員給与費対医業収益（％）



材料費対医業収益（％）

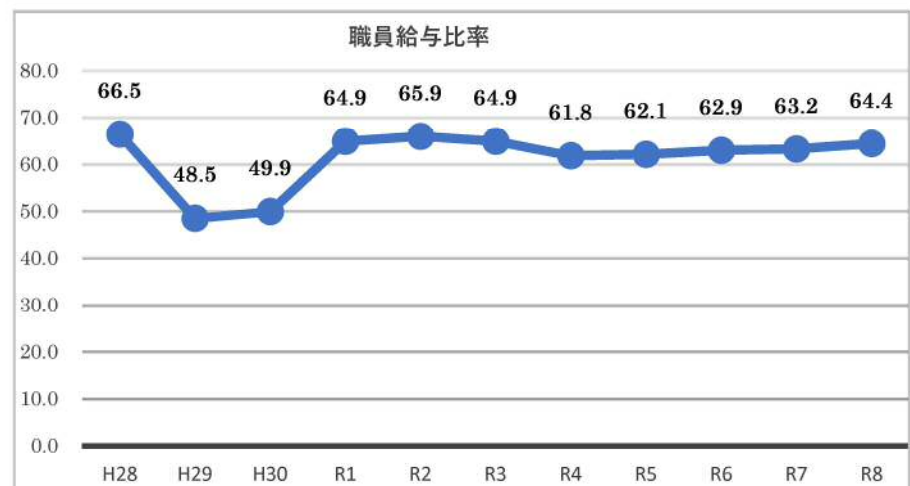


経費対医業収益（％）

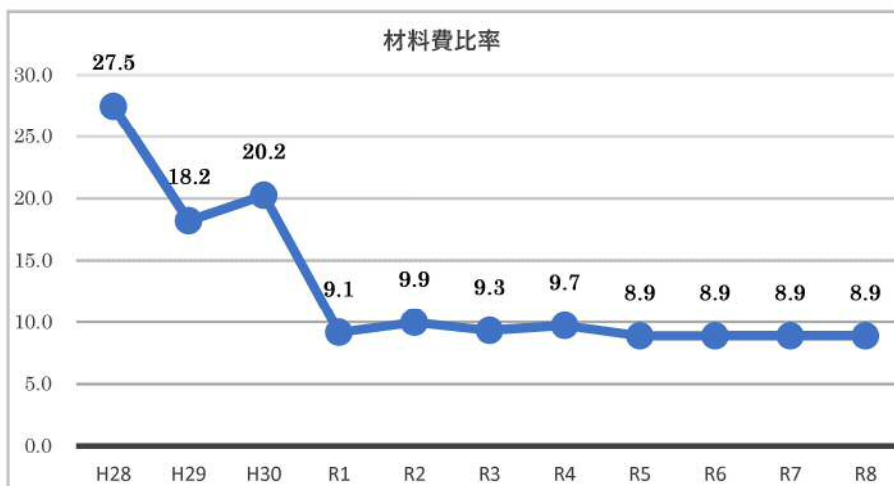


吉野病院

職員給与比率



材料費比率

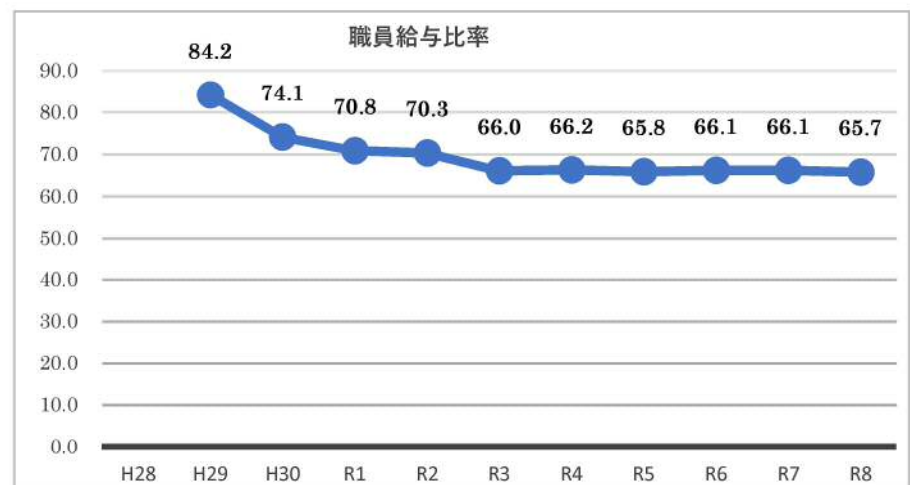


経費比率

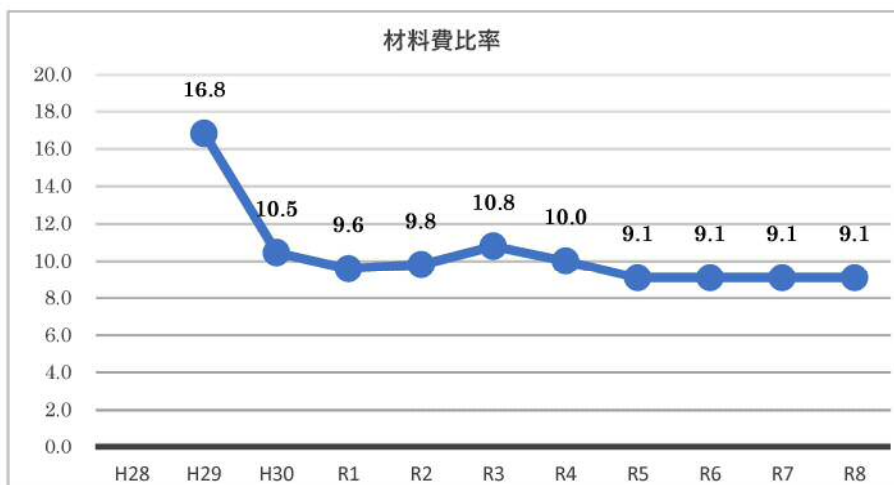


五條病院

職員給与比率



材料費比率



経費比率

